



もっと広がる
乗りものまち

こまつ乗りものフェスティバル



春の便

3/20

4/19

問い合わせ 観光文化課 ☎24・8076

こまつ乗りものフェスティバル 🔍 検索

春休み親子ものづくり企業体験ツアー！

参加者にはすてきな土産をプレゼント！

●ものづくりのGENBA編

とき 3月27日(金)10時～16時30分

集合場所 市役所 ※バスで移動

内容 小松・能美のものづくり企業の現場を見学体験
(コマツ、(株)中東、(株)タガミーエクス)

対象 新小学4～6年生とその保護者

定員 10組20人(応募多数の場合は抽選)

参加費 無料(昼食代は各自負担)

申し込み 3月18日(水)までにもしもしセンター ☎
20・0404

●九谷焼のGENBA編

とき 3月25日(水)10時～15時

集合場所 能美市九谷焼資料館 ※バスで移動

内容 小松・能美の九谷焼関連の現場を見学体験(二
股製土所、(株)青郊、深香陶窯など)

対象 新小学4～6年生とその保護者

定員 10組20人(応募多数の場合は抽選)

参加費 無料(昼食代は各自負担)

申し込み 3月18日(水)までにもしもしセンター ☎
20・0404

JAL・ANAの航空教室

とき [JAL]3月28日(土)9時～12時

[ANA]3月31日(火)14時30分～17時

ところ 小松空港

内容 現役整備士による航空教室と実機見学

対象 新小学4～6年生とその保護者

定員 いずれも親子15組30人(応募多数の場合は抽選)

参加費 無料

申し込み 3月13日(金)までにもしもしセンター ☎
20・0404

航空プラザ

3月20日(金・祝)～4月5日(日)

●パイロットスーツ無料貸し出し

●航空実験教室

とき 3月29日(日)、4月5日(日)

いずれも14時～15時

対象 小学生以下

定員 各20人(当日先着順)

参加費 200円

カフッキー
シールがもらえる
クイズラリーもあるよ



こまつの杜

参加無料

●イースターの卵をさがせ！

こまつに隠されたイースターの卵を
探して、プレゼントを手に入れよう。

とき 3月24日(火)～4月4日(土)

●紙わんどでオリジナルプレートを作ろう！

とき 3月27日(金)9時30分～11時30分

●理科・モノづくりワークショップ

とき 3月31日(火)、4月2日(木)、4日(土)いずれも10
時～15時

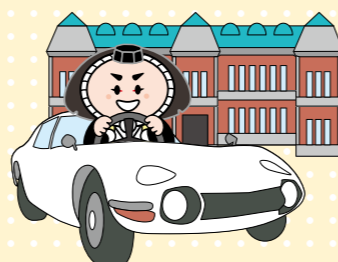


日本自動車博物館

●トヨタスポーツ800生誕55周年祭

1960年代の国内外のスポーツカー約50台が大集合！

とき 4月19日(日)10時～16時



SDGs未来都市こまつのまちづくり・ひとづくり vol.6



小松発！地球にやさしい次世代 バスがオリンピックで活躍

小松市のバスメーカー「ジェイ・バス株式会社」では、二酸化炭素(以下、CO₂)を排出しない次世代の乗り物「燃料電池バス」の製造を行っています。東京オリンピック・パラリンピックでは選手などの移動手段としても活用される予定で、全国各地での活躍が期待されています。

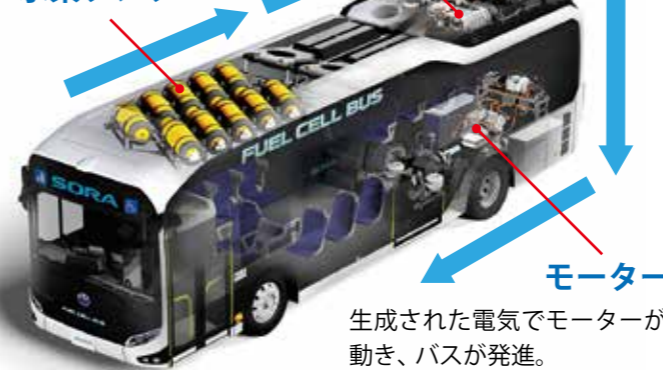
問い合わせ 商工労働課 ☎24・8074

燃料電池バスの仕組み

FCスタック

酸素と水素の化学反応で
電気と水が生成。

水素タンク



モーター

生成された電気でモーターが
動き、バスが発進。

排出するのは水のみ！水素で動くバス！?

自動車やバスの燃料と言えばガソリンや軽油が一般的ですが、燃焼したときにCO₂を排出するため、地球温暖化の原因になっています。そこで、新たなエネルギーとして期待されているのが「水素エネルギー」です。自動車メーカー「トヨタ」は、水素を燃料とする「燃料電池自動車」を開発。その技術を活用して燃料電池バス「SORA」が誕生しました。

CO₂を一切排出しないだけでなく、大容量の発電機能も備えているため、災害時にも活躍する多機能な次世代の乗り物として注目されています。

国内で唯一燃料電池バスを製造 ジェイ・バス株式会社

トヨタの燃料電池バス「SORA」を国内で唯一製造しているのが、市内に本社工場がある世界トップクラスのバスメーカー「ジェイ・バス株式会社」です。

これまでも環境に配慮したハイブリッドバスの製造や省エネ活動、森林整備などに積極的に取り組み、持続可能な成長に向けて、新たな領域にチャレンジし続けています。

今後、東京オリンピック・パラリンピックに向けて、東京を中心に100台以上の燃料電池バスの導入が予定されています。小松で製造された「地球にやさしいバス」が全国各地で活躍する、そんな未来がすぐそこまで来ています。



▲ジェイ・バス株式会社小松工場では、様々なバスが出来上がっていく様子を見学することができます。和田市長も工場内を視察しました(工場見学については、ジェイ・バス株式会社のホームページをご確認ください)。

特別企画展

未来を拓く 水素燃料の世界 ～水素自動車開発の歴史～

水素自動車開発の歴史や試作車・市販車・各車両パーツなどを展示しています。

期間 3月20日(金)祝日まで ところ 日本自動車博物館

問い合わせ 日本自動車博物館 ☎43・4343

